

2016年3月  
No.16-020a(山)※1

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■検査項目/変更内容

- 別掲の「検査内容変更一覧」をご参照下さい。

#### ■変更期日

- 2016年3月31日(木)受付日分より

以上

## ●検査内容変更一覧

頁	項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
51	2175	セロトニン〈血液〉	基準値表記	52.8~200 ng/mL	53~200 ng/mL	基準値桁数の適正化
	2176	セロトニン〈血漿〉	基準値表記	623 ng/mL 以下	620 ng/mL 以下	
88	3682	クラミジア・ニューモニエ抗体IgA & IgG	検査項目名	クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体 IgA&IgG	クラミジア・ニューモニエ抗体 IgA & IgG	検査項目名の適正化
	5909	クラミジア・ニューモニエ抗体IgM	検査項目名	クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体 IgM	クラミジア・ニューモニエ抗体 IgM	
157	4985	IGH(免疫グロブリンH鎖)遺伝子再構成《PCR法》	検 体 量	EDTA-2K 加血液 3mL [容器形態:13] 組織 200mg(6mm 角)	ヘパリン加血液 3mL [容器形態:PH5] 組織 0.2g	採血容器および検体量表記の見直し (骨髄材料は変更なし)
	4986	IGK(免疫グロブリンL鎖κ)遺伝子再構成《PCR法》				
	4987	IGL(免疫グロブリンL鎖λ)遺伝子再構成《PCR法》				
	4988	TRB(T細胞受容体β鎖)遺伝子再構成《PCR法》				
	4989	TRG(T細胞受容体γ鎖)遺伝子再構成《PCR法》				
	4990	TRD(T細胞受容体δ鎖)遺伝子再構成《PCR法》				
	-	EML4-ALK mRNA 遺伝子解析				
158	-	EML4-ALK キメラ mRNA 遺伝子解析	検査項目名	EML4-ALK 融合遺伝子解析	EML4-ALK キメラ mRNA 遺伝子解析	市販研究用試薬の採用
			検査方法	RT/リアルタイム PCR 法	RT-PCR 法	
			検 体 量	穿刺液 3mL <sup>*1</sup> または その他 <sup>*2</sup> [容器形態:55]	新鮮組織 50mg (4mm 角) [容器形態:47]	
			保存方法	凍結(-70°C以下)	冷蔵	
			所要日数	5~10 日	6~13 日	
159	8366	UGT1A1 遺伝子多型解析	検 体 量	EDTA-2K 加血液 2mL [容器形態:13]	EDTA-2Na 加血液 2mL [容器形態:PN7]	採血容器の見直し
-	4033	薬物スクリーニング	検 査 方 法	GC-MS LC-MS/MS	GC-MS	LC-MS/MS 法の採用(コカイン、ベンゾイルエクゴニン、THCカルボン酸体のみ LC-MS/MS )
-	4147	透析液中エンドトキシン A 液	報告下限	0.04 EU/mL 未満 <sup>*3</sup>	0.001EU/mL 未満	報告下限表記の適正化
	4148	透析液中エンドトキシン B 液	報告下限	0.02 EU/mL 未満 <sup>*3</sup>	0.001EU/mL 未満	

\* 1: 穿刺液(胸水、腹水または心嚢液)3mLを指定容器(容器形態55)に入れ、遠心分離後に上清を除き、沈殿物を凍結(-70°C以下)してご提出下さい。

\* 2: その他材料は、気管支洗浄液、気管支鏡擦過細胞、針吸引細胞です。

\* 3:A液は40倍希釈、B液は20倍希釈して測定します。

※:その他検査要項に変更はございません。